

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもししくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	各種睡眠障害治療薬が術後経過へ与える影響について-後ろ向き検討-		
2. 対象患者	当院で全身麻酔手術を施行され術後に集中治療室に入室した患者様		
3. 対象となる期間	2015年 1月 1日 ~ 2020年 9月 30日		
4. 実施診療科等	麻酔科		
5. 研究責任者	氏名	三上 典子	所属 弘前大学医学部附属病院 麻酔科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	共同研究機関はありません。		
7. 研究の意義	睡眠障害の治療において様々な特徴を持つ薬が使用されています。どの薬も重大な副作用は有りませんが、皆様個人個人にどのような薬が最適なのかははっきりした根拠が未だにありません。この研究はこれまでの記録を検討し、それぞれの薬が皆様の術後経過にどのように影響したか振り返ることで、将来、最適な薬を選ぶ際の礎となる研究です。		
8. 研究の目的	患者様の診療記録より血圧、カテコラミン投与量、体温変化、血液学的炎症マーカーの推移、せん妄発症等を比較し、集中治療室入室後の各種睡眠障害治療薬が術後経過および患者様の予後にどのように影響しているかを後ろ向きに検討します。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合は方法等)	当院で保存している麻酔記録より対象患者様を抽出し、診療記録から疾患名、手術名、既往歴、手術時間、輸液・輸血量、循環作動薬・利尿薬の使用、血液検査データ、人工呼吸器時間、集中治療室での血圧・尿量・体液バランス、循環作動薬使用量、体温、術後合併症の有無、背景因子、睡眠障害に対する薬剤投与歴などのデータを調べます。各種睡眠障害治療薬が術後経過に与える影響について比較検討いたします。研究のために新規に検査・測定することはありませんので皆様に時間的、金銭的御負担をお掛けすることはありません。		
10. 個人情報の保護	本研究で取得した情報は、個人が特定されないように配慮します。研究期間中、および研究終了後の研究発表の際にも個人が特定されないように十分配慮いたします。また、研究内容をホームページで公開し、申し出があった場合には対象事例のデータを除外いたします。ただし、学会や論文に発表・投稿後に拒否の意向を示された場合、公表後の結果を修正することはできませんので御了承願います。		
11. 利益相反に関する状況	研究責任者、すべての共同研究者に開示すべき利益相反は存在しません。		
12. 連絡先	弘前大学医学部附属病院麻酔科 三上 典子 (麻酔科学講座受付)		
	電話	0172- 39- 5113	FAX 0172- 39- 5112